

社会的養育に関するアンケート調査について(案)

調査目的: 計画策定において、「子どもの権利擁護の推進」の観点から重要であることから、当事者である子どもの声を最大限反映させるため

調査対象: 児童養護施設等 小学4年生から中学3年生 53人、高校生 30人
(うち、障害児入所施設 15人)
里親等 小学4年生から中学3年生 10人、高校生 5人
児童養護施設等経験者 74人 **合計 172人**

主な質問項目: 毎日の生活について、里親について、
学校生活・学習時間・進路について、一時保護所について

調査期間: 2月初旬～3月初旬

調査方法: 現在、施設等で生活している子どもには、施設等経由でアンケートを配付し、記入した後に封をし、施設等経由で返送。市へ直接提出することも可とする。児童養護施設等経験者には、施設、里親等経由でアンケートを送付してもらい、施設等経験者から直接市へ返送。

【参考】前回の調査数

区分	年齢	配付数	回収数	回収率
児童養護施設等で生活している児童	小学4年生から中学3年生	36	29	80.6%
	高校生	43	28	65.1%
	計	79	57	72.2%
里親等で生活している児童	小学4年生から中学3年生	8	8	100%
	高校生	8	8	100%
	計	16	16	100%
児童養護施設等経験者	18歳以上	31	9	29.0%
合計		126	82	65.1%